

死亡災害速報

平成28年5月23日

No 28-4

港湾貨物運送事業労働災害防止協会

港名	名古屋港	業種	港湾荷役事業	
事業場の名称	-----		労働者数	72人
事業場の所在地	愛知県海部郡飛島村			
雇用形態	常用			
被災労働者氏名	性別	年齢	職種	被災の程度
-----	男	33歳	フォークリフト運転手	死亡
発生日月日時間	平成28年5月6日午後6時40分頃			
発生場所	作業所敷地内			
発生状況	<p>当日8時30分のミーティング終了後作業所敷地内において、コンテナからアルミンゴットを搬出するデバン作業を作業員3名で開始した。</p> <p>16時30分頃に、それまで他の作業を行っていた被災者A及び作業員3名が順次加わり、計7名でクランプリフト（クランプアタッチメントを装着したフォークリフト）1台とフォークリフト6台を使用してデバン作業を行い、18時30分頃同作業が終了した。</p> <p>その後、作業員B及びCの2名は、アルミンゴットが入っていた空コンテナを所定の蔵置場所に片付ける作業を始めた。</p> <p>被災者Aは、他の作業員がデバン作業エリアの清掃・片付けを開始したため、共用で使用していたクランプリフトを片付けるため、同リフトを運転し1号倉庫内に駐車させた後、デバン作業エリアに駐車していた担当のフォークリフトまで戻ろうとして、徒歩で作業所敷地内を移動していた。</p> <p>作業員Bは、アルミンゴットが入っていた空コンテナの片付けをするために、デバン作業で使用していたフォークリフト（3t）をスプレッダーリフト（スプレッダーアタッチメントを装着したフォークリフト）（37t）に乗り換え、1号倉庫の南側を西から東に向かって空コンテナが置いてあるデバン作業エリアまで前進で走行した。</p> <p>作業員Cは、デバン作業で使用したフォークリフト（5t）から7tフォークリフトに乗り換え、空コンテナの片付けを開始し、被災場所の北側である1号倉庫の西側のコンテナ蔵置場所にコンテナを置き、デバン作業エリアに戻ろうと進行方向を見たときに、倒れている被災者Aを発見した。</p> <p>被災者Aは、徒歩で作業所敷地内を移動中に、作業員Bの運転するスプレッダーリフトの左前輪にて轢かれたと思われる。</p>			
原因	調査中			
参考事項	<p>経験年数：8年</p> <p>被災者が倒れていた約3m先に被災者の携帯電話が落ちていた。</p>			
受付日時：5月13日	時	分	発信者：東海総支部	受付者：守山

死亡者数 (発生時点)	H27年	H28年5月発生分	H28年累計	前年同月累計
	5件5人	2件2人	4件4人	3件3人